

令和元年度 第4回吉田町総合計画等審議会（議事録）

1. 開催日時

令和2年2月19日（水）15:00～16:40

2. 開催場所

吉田町役場2階 町民ホール

3. 出席者

| 氏名 | 役職等 | 備考 |
|-------|---------------------------------------------|--------|
| 田中 啓 | 静岡文化芸術大学教授 | 会長 |
| 高橋 進 | 住吉区自治会長（自治会連合会会長） | 副会長 |
| 塚本 成男 | 吉田町教育委員会委員（教育長職務代理者） | 欠席 |
| 増田ちづ子 | 吉田町農業委員会委員 | |
| 増田 学 | 吉田町商工会会長 | |
| 八木 達良 | ハイナン農業協働組合専務理事 | 欠席 |
| 増田源七郎 | 南駿河湾漁業協同組合専務理事・吉田支所担当理事 | |
| 武田 高明 | 静岡うなぎ漁業協同組合理事 | 欠席 |
| 田島 逸雄 | 吉田町社会福祉協議会長 | |
| 木村 志朗 | 川尻区自治会長 | |
| 竹内 昭雄 | 片岡区自治会長 | |
| 中村 道雄 | 北区自治会長 | |
| 畠山 吉秋 | 吉田町さわやかクラブ連合会 | |
| 田中 秀子 | 吉田町女性団体連絡協議会長 | |
| 内藤 義晴 | (株)静岡銀行吉田支店長 | |
| 三浦 忠司 | 島田掛川信用金庫理事・地方創生室長 | |
| 飯田千恵子 | (株)FM島田放送番組審議会委員 | |
| 鈴木佐知子 | 吉田町男女共同参画プラン検討委員会委員 (特別養護老人ホーム住吉杉の子園施設長) | |
| 金子 朱美 | 保育園保護者（さくら保育園） | 欠席 |
| 井谷 秀夫 | 島田公共職業安定所長 | 欠席 |
| 勝岡 聖子 | 静岡県中部地域局次長 | オブザーバー |

(敬称略)

4. 会長あいさつ

【静岡文化芸術大学 田中教授】

皆さんこんにちは。前回の審議会では、第5次吉田町総合計画後期基本計画（案）と、第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）についてご審議いただき、ありがとうございました。その後、修正等を加えて、本日、ほぼ成案に近いものができてきました。本日は、ご審議いただいた後、答申まで運びたいと思いますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。

5. 議事

5.1. 第5次吉田町総合計画後期基本計画（案）について

事務局より「資料 No.1 第5次吉田町総合計画後期基本計画（案）」、「資料 No.3 第5次吉田町総合計画後期基本計画（案）・第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）変更箇所一覧」、「資料 No.4-1 第5次吉田町総合計画後期基本計画（案）パブリックコメントの実施結果について」に基づき、前回審議会からの主な変更点やパブリックコメントの回答（案）について説明した。

- ・ 【会長】分野の主な目標は、基本的には令和5年度が目標値の基準年となっているが、例えば資料 No.1・P35 では令和2年や令和3年が基準年となっている。データがとれる時期に合わせて設定しているとのことだが、後期基本計画は令和5年度まで続くため、令和2年または令和3年に目標値に達した場合、目標値は変更されるのか。
→ 【事務局】目標値に達していれば、各課において更に上の目標値を設定していくことになる。
- ・ 【会長】目標値は随時更新されるということによいか。
→ 【事務局】随時更新する。また、前回の審議会において、SDGsを計画に入れた方がよいのではないかというご意見をいただいたが、町では別途、指針を設けていく予定であり、その後、総合計画に落とし込んでいきたいと考えている。
- ・ 【会長】施策体系の体裁は、現行の総合計画の方がよいというご意見が前回あったが、どのようにされるのか。
→ 【事務局】印刷時には現行の総合計画のようなイメージにする。
- ・ 【〇〇委員】後期基本計画（案）についてはこれまで審議し、修正がなされているので問題ないと思う。意見としては、基本理念1の「安全で安心して住み続けることができるまちづくり」において、今、問題になっている「新型コロナウイルス感染症」について加えられるのであれば、とっかかりだけでも文章に加えられるとよいと思う。
→ 【事務局】資料 NO.1・P13の「施策3 感染症対策の推進」に「感染症予防に対する知識の普及とまん延防止体制の強化」を位置付けているので、そこで考えていきたいと思っている。
→ 【会長】「施策3 感染症対策の推進」で対応していただけるとのことである。
- ・ 【〇〇委員】要望意見だが、資料 NO.1・P2の要配慮者、高齢者に関して、現状では要配慮者の把握が非常に難しいと思う。しかし、災害時には必要な情報である。自治会、関係団体

にどのように情報を持っていくのか。最近は大害が増えてきているので、自治会、関係団体、そして社協としても情報を共有した中で対応にあたっていかなければならないと思うので、対策の整備をよろしくお願ひしたい。

→ 【事務局】 いただいた要望意見については担当課に伝えさせていただきます。

- ・ 【〇〇委員】 資料 NO.1・P66 の修正箇所は、資料 3 の変更箇所一覧に載っていないのではな
いか。

→ 【事務局】 資料 NO.3・P2 の一番上の項目が該当箇所である。「確かな学力とは」という文言
を削除した。

- ・ 【〇〇委員】 基本計画は十分吟味され、良い内容になっていると思う。分野の主な目標は何
個あるのか。

→ 【事務局】 100 個くらいある。

- ・ 【〇〇委員】 分野の主な目標は今後ずっと追っていく形になると思うが、企業では今、働き
方改革ということで、限られた時間の中で仕事をするために断捨離をしている。行政の皆さ
んについても、おそらくそのような流れがあると思う。次のときでよいので、果たして本当
に 100 個の目標が必要なのか、50 個くらいに集約するなどまとめられないかを検討される
とよいと思う。8 年の計画の中では、SDGs に対しての内容や、新型コロナウイルス感染症
等の問題が突発的に出てくるなど、ここでは表現できない問題が随所に出てくるので、そう
いう所にスピード感をもって対応できるような余力を持つことができるとよい。個人的な意
見としては、計画を集約して、余裕を持った仕事をしていただくことにより、吉田町のパフ
ォーマンスを上げていくことを検討していただきたい。目標は責任を持って管理していく必
要があるが、あまりに数が多いと目が行き届かないと思う。

→ 【事務局】 基本計画の中の目標は、代表指標として挙げているものである。事務事業は 300
近くあり、毎年見直していくものであるが、弾力性のある組織力、そして小さな役場ならで
はの機動力を生かして、課題が出てきたときにはすぐに対応できるようにしていきたい。
委員の皆様からは、各事業に生かすべきご意見を数多くいただいた。先日、行財政構造改革
推進本部会議を開催し、基本計画の中には直接は出てきていないものがあるが、委員からのご
意見を常に意識して事業展開を行えるように各課で意思統一を図らせていただいた。

→ 【会長】 「応答性」という言葉があり、住民からの意見に対する応答性や、社会的問題に対
する応答性が求められる。計画を作り込むことも大事だが、余力を残して臨機応変に応答し
ていく力も重要だと思う。

- ・ 【会長】 他にご意見等はないか。
(意見なし)

- ・ 【会長】 第 5 次吉田町総合計画後期基本計画に係る答申書(案)について、本案のとおり答
申することに御異議はないか。
(異議なし)

- ・ 【会長】 本案のとおり答申することとする。

5.2. 第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

事務局より「資料 No.2 第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」、「資料 No.3 第5次吉田町総合計画後期基本計画（案）・第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）変更箇所一覧」、「資料 No.4-2 第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）パブリックコメントの実施結果について」に基づき、前回審議会からの主な変更点やパブリックコメントの回答（案）について説明した。

- ・ 【〇〇委員】資料 NO.2・P8 の第2期総合戦略の体系について、基本目標1が飛び出す形で示されていて、基本目標2～5は一段下がっている。5つの基本目標は同列ではないのか。
→ 【事務局】当町の考え方としては、津波防災まちづくりを進めることがまちづくりの土台になると考えている。基本目標1の「津波防災まちづくりによる安全・安心な町土を形成する」を推進した上で、基本目標2～5を推進していく。この考え方はP4で示しており、国の総合戦略を勘案しながらも、町独自の視点を加えて、津波防災まちづくりを強力に推し進め、確固たる安全の下、「雇用」「子育て」「教育」「健康づくり」といった「支える安心」を提供することとしている。静岡県総合戦略でも防災関連の基本目標が最初に配置されている。
→ 【〇〇委員】承知した。
- ・ 【会長】資料 NO.4-2・P4 の NO.7 の意見に対する回答（案）は、そっけないという印象を受けた。「榛原総合病院の運営主体は、榛原総合病院組合であり、当町には権限がありません」と記載されているが、関係なくはないと思う。安心して出産できる環境整備について、総合計画を含めてどう対応されているのかを説明に加えるとよいと思う。
→ 【事務局】本町では妊娠出産等応援パッケージとしてタクシー代助成や健診補助等の制度を設けている。ご意見を踏まえて、回答を修正させていただく。
→ 【会長】総合戦略において「安心して子どもを産める」というのは必要条件だと思うので、皆さんががっかりしてしまうことのないように、町としてはできることを既にやっている中で、難しいところもあるという回答にしていただけたらと思う。
- ・ 【〇〇委員】資料 NO.2・P21 の学習者用コンピューター1台当たりの児童・生徒数に関して、1人1台となることで、ほぼ100%、毎日コンピューターに触れられるようになる。これはプログラミング教育の開始を見据えた対応だと思うが、タイムスケジュールがあれば教えてほしい。
→ 【事務局】令和2年、3年、4年の3年間での達成を目指している。
→ 【〇〇委員】各学校、まんべんなく実施されるのか。
→ 【事務局】4校同時に実施していく。
- ・ 【〇〇委員】資料 NO.2・P18 の妊娠・出産・子育てに関して、4ヶ月くらいの赤ちゃんの子育てを支援し、その間、お母さんたちが体操するという取り組みを年10回ほどやっているが、これはこの中の子育て支援には入らないのか。
→ 【事務局】様々な取り組みが行われている中で、総合戦略には代表指標のみを載せている状況になる。

- 【〇〇委員】承知した。
- 【会長】所管課においては数字をきちんと押さえられていると思う。

- ・ 【会長】他にご意見等はないか。
(意見なし)
- ・ 【会長】第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る答申書(案)について、本案のとおり答申することに御異議はないか。
(異議なし)
- ・ 【会長】本案のとおり答申することとする。

5.3. 第5次吉田町総合計画後期基本計画(案)及び第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)の答申について

第5次吉田町総合計画後期基本計画(案)及び第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)の答申書を田中会長から町長へ手渡しした。

以上